関係者各位
PRESS RELEASE 2021.2.16

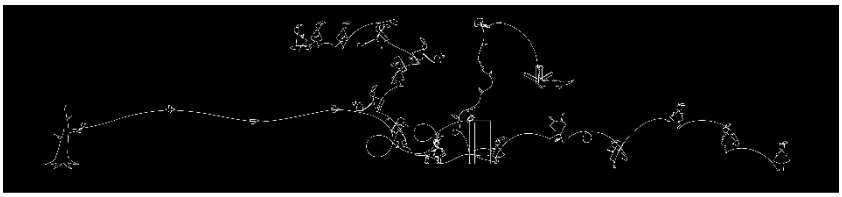
長野県信濃美術館（長野県立美術館）

新美術館みんなのアートプロジェクト

Something there is that doesn't love a wall―榊原澄人×ユーフラテス

会期：2021 年 4 月 10 日（土）― 8 月 15 日（日）
会場：１F　交流スペース

榊原澄人≪イイヅナアナクロニクル≫（仮題）



ユーフラテス ≪１本の線≫（仮題）

新美術館では、長野県と映像メディアの深い関係を踏まえ、新築オープンを契機に、映像や写真などの紹介にも取り組んでいきます。新たな試みの足がかりとして、約 2 年間にわたって、新設される「交流スペース」のための映像作品の制作を作家に依頼する「新美術館みんなのアートプロジェクト」を行ってきました。プロジェクトの成果発表の場となる本展では、榊原澄人《イイヅナアナクロニクル》（仮題）とユーフラテス《１本の線》（同）の上映展示を行います。来館者に開かれた美術館の象徴となる作品をお楽しみください。

（※新美術館みんなのアートプロジェクト
ふるさと納税の仕組みを活用し、新美術館の本館無料ゾーンに展示する作品を新たに制作するプロジェクト。あらゆる感覚を使って美術を楽しむ場所、美術に関心のない方にもアートが身近に感じられる場所を、みなさんと一緒に育てていきます。）

展覧会概要

『新美術館みんなのアートプロジェクト
Something there is that doesn't love a wall―榊原澄人×ユーフラテス』

会　　期：　2021 年 4 月 10 日（土）～8 月 15 日（日）
会　　場：　長野県立美術館　１F 交流スペース
主　　催：　長野県、長野県立美術館
展覧会担当：　松井正
観　覧　料：　無料

みどころ

■「新美術館みんなのアートプロジェクト」委託制作のお披露目展示
■ 交流スペースに設置されるＬ字型巨大壁面に映像を投影
■ 新美術館の新しい取り組みとして、若手の現代作家によるアニメーション作品を紹介

関連イベント（予約不要・無料）

（1）アーティストトーク

展示作品が出来上がるまでを、アーティスト自身が語ります。

①日　時　各会とも 14：00～

A：2021 年 5 月 1 日（土）

榊原澄人、ユーフラテス、松井正（当館学芸員）

B：2021 年 5 月 29 日（土）

榊原澄人、中尾太一（詩人）

C：2021 年 7 月 24 日（土）

ユーフラテス（うえ田みお、山本晃士ロバート）

②会　場　1 階交流スペース

新美術館みんなのアートプロジェクト
Something there is that doesn't love a wall―榊原澄人×ユーフラテス　DM

（2）夜間上映会

美術館閉館後のひと味違った雰囲気で、作品を投影します。

①日　時　2021 年 5 月 4 日（火）閉館後（17：00）～20：00

②会　場　1 階交流スペース

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、イベントの開催を中止もしくは延期する場合があります。

同時開催

●新美術館みんなのアートプロジェクト　ふれてみて
会期：2021.4.10（土）―8.15（日）会場：コレクション展示室・アートラボ

●美術館のある街・記憶・風景　日常記憶地図で見る 50 年
会期：2021.4.10（土）―6.27（日）会場：オープンギャラリー

●長野県立美術館完成記念 未来につなぐ～新美術館でよみがえる世界の至宝 東京藝術大学 スーパークローン文化財展
会期：2021.4.10（土）―6.6（日）会場：展示室 1・2・3

お問い合わせ・資料リクエスト先
長野県信濃美術館　（長野県立美術館）広報・マーケティング室
TEL：026-232-0052 / FAX：026-232-0050　/ E-MAIL：npsam@npsam.com